

利用請求書【別紙2】の書き方(管理者本人が情報の取得を希望)

「別紙2(第4条(2)関係)をお使いください。」

ご利用の目的をご記入下さい。

〈記入例〉

- ①飼養状況の確認のため
- ②税務調査の資料作成のため
- ③補助事業参加条件の確認のため

対象牛の個体識別番号、必要な項目、必要な年月日期间など、できるだけ詳しくご記載下さい。

対象牛一覧や必要な項目を記載した資料などを添付していただいても構いません。

項目にご指定がない場合には、弊センターでご用意した項目で作成いたします。

〈記入例〉

- ①同意管理者の平成〇年〇月〇日時点の繋養牛一覧
- ②同意管理者の平成〇年〇月〇日～〇年〇月〇日の間に飼養した牛の異動履歴一覧
- ③同意管理者の対象雌牛の分娩履歴一覧

別紙2-1(第4条(2)関係)

独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用請求書

平成 年 月 日

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

利用者(牛の管理者) ○○ ○○ 印
氏名又は名称
管理者等
コード番号 ○○○○○○○○○○

「独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用規程」第4条(2)の規定に基づき、下記について請求します。

記

1 利用目的

飼養状況の確認のため

2 利用する情報の範囲(詳細については別添参照)

平成〇年〇月〇日時点の繋養牛一覧

3 利用者(牛の管理者)の連絡先

住所: ○○県○○市○○1-1

氏名: ○○ ○○

電話: 0000-00-0000

携帯: 000-0000-0000

FAX: 0000-00-0000

4 情報提供の方法(印刷物、CD-R、電子メール等の別)

印刷物による郵送を希望

5 その他

所属する農業協同組合に提出予定

注) 取得した情報を、第三者へ提出する場合は、提出先を記入してください。

農業経営の責任者が変わった場合は、氏名又は名称が最初の届出から変更になっていることがあります。登録内容をご確認ください。

牧場や団体などの会社名で届出された場合は、会社のご印鑑で押印してください。

記入内容についてお問い合わせする場合がございますので、日中にご連絡が可能な連絡先やご担当者のご連絡先をご記入ください。

Excel形式やCSV形式を希望される場合は、CD-Rに収録して郵送や指定メールアドレスに送信することが可能です。

〈記入例〉

- ①印刷物による郵送を希望
- ②CD-Rによる郵送を希望
- ③メールによる送信を希望

取得した情報を、所属する農業協同組合、税務署、裁判所などに提出する場合は、提出先をご記入ください。